



### 3. アメリカの対応

#### 1) 両用技術と日本問題

- ・ 1980 年代後半、日本の台頭により、技術の両用性を明確に認識：半導体、工作機械、F S Xなどをめぐる日米摩擦（日本への依存問題、軍事技術の民生分野への転用）
- ・ 1990 年代に入り、経済と安全保障を結びつける考え方が定着

#### 2) 中国問題の登場

- ・ 経済と安全保障がからまる問題への対応は迅速
- ・ 2000 年に、U.S.-China Economic and Security Review Commission を設立  
目的は米中間の経済、貿易関係が、安全保障に与える影響を監視、調査。  
2002 年 1 月：Export Controls/Dual-Use Technology: Technology Transfer Issues  
2006 年 3 月：China's Military Modernization and U.S. Export Controls
- ・ 万能薬はないが、議会、行政府、学会、シンクタンク、実業界などを含む広範な議論の存在

### 4. 日本の課題

#### 1) 不幸なスタート

- ・ 両用技術に対するネガティブな対応：日米摩擦、政治やメディアからの突き上げ
- ・ 実業界：触れてはならない領域の感

#### 2) 新たな認識の萌芽

- ・ 総合科学技術会議『第 3 期科学技術基本計画 分野別推進戦略』：「安全に関する科学技術の研究開発についてはデュアルユース技術（軍民両用技術）による開発体制のあり方を他分野とも連携して検討する必要がある、防衛、警察、消防関係の科学技術についても積極的に民生技術を活用した研究開発の取組を推進する」（278 頁）

#### 3) 広範な議論と戦略の必要性

- ・ 両用技術の認識をネガティブからポジティブ志向へ転換
- ・ 包括的な両用技術戦略の必要性：経済競争力（実業界）と安全保障力（政府）の共倒れを防ぐ方策
- ・ 安全保障貿易学会：議論と提言の格好の場